

# 家畜衛生 いずも

R2年度 No.1  
2020. 5月



島根県東部農林振興センター出雲家畜衛生部(出雲家畜保健衛生所)

〒699-0822 出雲市神西沖町 918-4 TEL(0853)43-7900 FAX(0853)43-2801

## ■ 家畜衛生部長 あいさつ ~新年度にあたって~

皆様方には、日頃より畜産の振興にご尽力いただき、また家畜衛生の推進にご協力いただいておりますことに感謝申し上げます。

さて、国内における家畜伝染病の発生状況については、豚熱(CSF)が2018年9月に岐阜県で26年ぶりに発生して以降、2020年3月には58例目の発生が確認されています。隣接するアジア諸国においては、口蹄疫や家きんの高病原性鳥インフルエンザが継続して発生しています。また、アフリカ豚熱(ASF)については、感染地域が拡大しており、2018年に中国においてアジアで初めて発生した後、周辺国においても発生が広がり、国内への侵入リスクが高まっています。



部長 板倉 悟

これらの伝染病は、いざ発生すると畜産業のみならず地域経済にも甚大な被害をもたらします。私たちも家畜伝染病の発生防止と万一の発生に備えた訓練など危機管理体制の強化を計ってまいります。農家の皆様におかれましては飼養衛生管理基準の遵守、衛生管理区域を設定して洗浄・消毒の徹底等、家畜伝染病の侵入防止対策に取り組んでいただきますよう、重ねてお願いいたします。

生産性向上対策につきましても現場と連携しながら取り組んでまいりますので、ご協力お願いいたします。

すこしやすい環境で愛情を持って育て、より良い家畜を生産しましょう。

## ■ 毎週金曜日は県産品応援デー

新型コロナウイルス感染症の流行により、観光・飲食業等が大打撃を受けており、それに伴い農林水産物の消費も減少し、生産者の皆様の収入減少が大きな問題になってきています。そこで、私

たち県職員やJA職員は「毎週金曜日を県産品応援デー」に設定し、県産品の消費拡大に取り組んでいます。これからも金曜日には、いつもよりも1本多く牛乳を買う、お花を買ってゆとりのある週末を過ごす、牛肉を買ってちょっと豪華な夕食を囲む、など、自分たちにできることで、消費拡大に協力していきます。



## ■ 5条検査

毎年度、家畜伝染病予防法第5条の規定に基づくヨーネ病の定期全頭検査(5条検査)を実施していますが、今年度は**出雲市(旧出雲市の区域)**、**飯南町(旧頓原町の区域)**が対象です。なお、本県では平成 29 年度より**肉用牛(繁殖牛)**も対象となりました。今年度対象となる農家の皆さま及び関係機関の皆さまには、検査実施についてご協力をよろしくお願いいたします。

### 【 検査について 】

検査対象 : 24ヵ月齢以上の肉用牛及び乳用牛

検査方法 : 採血による抗体検査

検査手数料 : 1頭あたり800円



※本検査では管内を5地域に区分し、5年かけて一巡することで地域の清浄性を確認しています。

## ■ 飼養衛生管理基準を遵守しましょう

日本の近隣諸国では、アフリカ豚熱(ASF)の感染が広がっています。ASF は、非常に高致死率の豚の感染症ですが、ワクチンや治療薬はありません。このため、ASF 発生諸国においては、飼養衛生管理を強化し農場へのウイルス侵入を防止することで、ASF の発生を防除しようとしています。

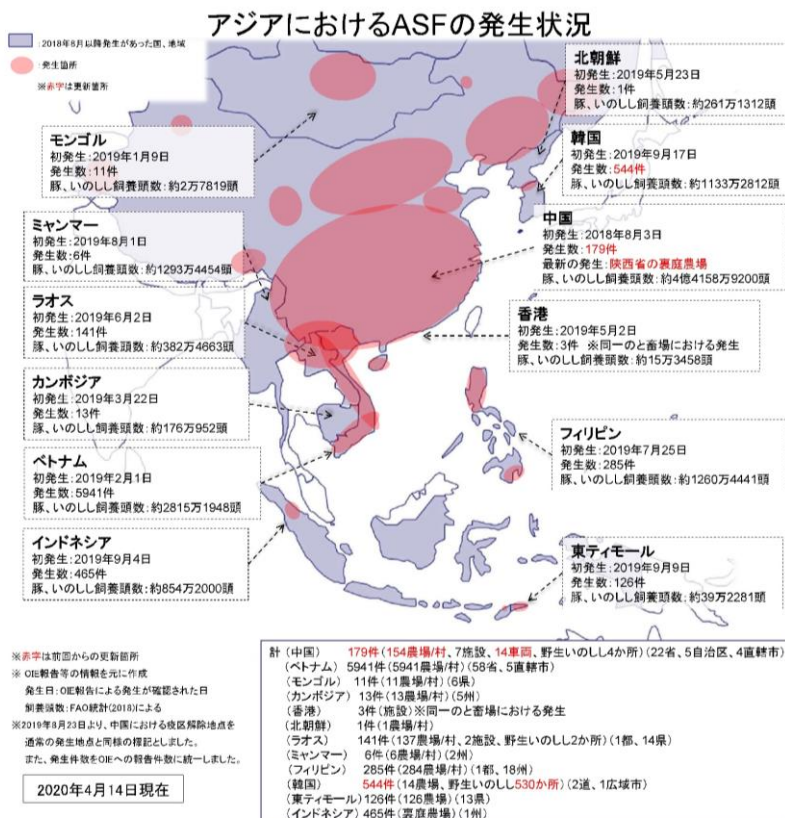


飼養衛生管理基準を順守し、農場への病原体の持ち込みを防止することは、様々な疾病の防除につながります。口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザはもちろんのこと、牛 RS ウイルス病、サルモネラ症、コクシジウム病など県内でも発生している様々な疾病の予防につながります。

農場外から病原体を持ち込まないよう、踏み込み消毒槽の設置、専用長靴や衣服の使用の徹底など飼養衛生管理基準の遵守をお願いいたします。

なお、家畜伝染病予防法に基づき、皆様の農場を訪問し、飼養衛生管理基準の遵守状況を確認させていただいております。ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、家畜伝染病予防法に基づき、皆様の農場を訪問し、飼養衛生管理基準の遵守状況を確認させていただいております。ご協力をよろしくお願いいたします。



## ■ 定期報告をお願いします

平成23年4月に家畜伝染病予防法が改正され、家畜を飼養（所有）している方は、定期報告書（飼養頭羽数など）を毎年、県（管轄の家畜保健衛生所）に報告していただくこととなっています。

### <報告対象となる家畜>

牛、水牛、鹿、馬、めん羊、山羊、豚、いのしし、  
家きん（鶏、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥、  
七面鳥）

※愛玩目的で飼養している場合を含む。



前回発行の広報にて定期報告書の様式を同封し、提出をお願いしたところですが、まだご提出いただいていない方について、再度様式をお送りしています。必要事項を記入の上、**令和2年5月末日までに**当所まで提出（郵送、FAX もしくは持参）くださいますようお願いいたします。

## ■ 3件の農場が美味しまね認証を取得しました！

昨年度、当所では以下の3件の農場が美味しまね認証取得に取り組み、認証を取得されました。

- 株式会社 宇田川養鶏場 奥出雲町の採卵鶏農場さんです。平飼い飼育で鶏の快適性に配慮した飼養をされています。
- 島根県立出雲農林高校 動物科学科の生徒さん3名が中心となり、卒業研究の一環で肥育牛の認証取得に取り組みされました。
- 小林牧場 成牛175頭を飼養する出雲市の酪農場さんです。息子さん世代への事業継承を考える中で、認証を取得してから引き継ぎたいとの思いがあり、取得に取り組みされました。

どの農場も、それぞれの特色を生かし、マニュアル作成や記録付けに取り組みされました。この認証取得を足がかりに今後もPDCAサイクルをまわし、より良い農場経営に生かしていただきたいと思います。認証取得、おめでとうございます！

また、美味しまね認証は今後、令和5年度末までにJGAP家畜・畜産物と同レベルの上位認証（通称：美味しまねゴールド認証）に移行します。当所も上位認証取得を支援していきますので、ご興味のある方はご相談ください。



農林高校審査風景



## ■ 令和2年度 出雲家畜衛生部職員紹介



矢野 高野 福田 矢田

### 家畜衛生課

課長	福田 智大
主任獣医師	高野 涼子
主任獣医師	矢田 恭一
会計年度任用職員	矢野 義明



森脇 岡田 山本 東 山崎 鈴木

### 防疫業務課

課長	東 智子
主任獣医師	山本 裕美
主任獣医師	鈴木 郁也
獣医師	山崎 稜汰
会計年度任用職員	森脇 秀俊
会計年度任用職員	岡田 凡絵

各課の主な担当業務は…

#### 家畜衛生課

肉用牛・乳用牛の衛生指導、放牧衛生、家畜人工授精師、受精卵移植、獣医事、動物薬事、各種認証制度(美味しまね認証、農場 HACCP、JGAP 家畜・畜産物) など

#### 防疫業務課

家畜の伝染病の検査、国内外の家畜伝染病の発生状況、防疫体制の整備、飼養衛生管理基準、養鶏・養豚・養蜂の衛生対策 など

です。ご不明な点などございましたら、お気軽にお問い合わせください。

## ■ 放牧検査を実施しています

公共放牧場や共同牧場(林間、転作田・耕作放棄地を含む)で放牧する牛について、放牧前後に血液検査や健康チェックを実施し、放牧場における伝染病の伝播防止や放牧事故の低減を図っています。

放牧中は、毎日の観察と、ピロプラズマ原虫を媒介するダニの寄生予防などの衛生対策を行いましょ。

検査を希望される場合は、放牧場の窓口(役場や JA 等)や家保にご連絡ください。

しっかり、ダニ予防!



**手洗い・うがい、換気に気をつけてコロナウイルスに負けないよう頑張りましょう!**